

アクサ生命  
愛媛県と包括連携協定  
健康推進や防災・減災の普及啓発

アクサ生命は昨年12月17日、愛媛県(中村時広知事)と包括連携協定を締結した。

協定は両者が相互に緊密に連携し、双方の資源



協定締結式の様子

を有効に活用した協働の取り組みを推進することによって、愛媛県の県民サービスの向上と地域の活性化に資することを目的としており、①県民の健康推進に関すること②アイバーシティブ&インクルージョンの推進に関すること③防災・減災の普及啓発に関すること④その他地域の活性化

化および県民サービスの向上に関すること①の4項目において両者が連携して取り組むことを主な内容としている。

本協定に基づいて、同社は保険事業や健康経営推進、企業として社会的責任を果たす取り組みなどを通じて培った知見と人的ネットワークを愛媛県の各種施策に役立て、県民の健やかな生活と地域社会の持続的発展のために取り組んでいくとしている。

同社は愛媛県内において、1971年5月に伊予三島商工会議所(現四国中央商工会議所)の特定退職金共済制度、90年12月に大洲商工会議所の生命共済制度の受託を開始するなど、県内商工会議所の共済制度の推進を通して、事業所の福利向上を図るため、地域に根差した活動を続けてきた。

最近では、従業員の健康増進を通じたワーク・エンゲージメントの向上や事業の活性化と持続的発展に向け、健康経営の普及推進で県内商工会議所と協働する他、全国健康保険協会愛媛支部とも2017年2月の覚書締結以降、健康経営に取り組む事業所をサポートしている。